

## 第２回ワークショップで出された主な意見

### 第１部 「ワークショップの主旨、進め方」「前提条件の整理・確認」

#### 【前提条件】

- ・ 漁港の建設を前提としているのか？
- ・ 議論の前提として「解決したいこと」「実現したいこと」は何か？
- ・ 意見のまとめ方はどうするのか？

#### 【国民意識】

- ・ 東日本大震災のあと、国民の意識が変わってきている中、このまま（漁港建設ありき）議論を進めてもよいのか疑問である。
- ・ 震災以降の意識変化を踏まえるべき。

#### 【情報不足】

- ・ 数字で具体的なデータを示してもらいたい。
- ・ 漁港が必要な理由を知りたい。
- ・ 鎌倉漁港対策協議会との関連、WSの位置づけはどうなっているのか？

#### 【話し合い】

- ・ 現実の問題を一つ一つ理解してから話し合いたい。
- ・ 漁港をめぐる様々な事柄、具体的なことも勉強してから、多面的に考えたい。
- ・ 具体的な内容はあとにして、フレームを先に作ってはどうか？
- ・ 漁港を主語としないで、アイテムの一つとして捉えるべき。
- ・ 漁業関係者以外の立場の人の考え方や意見も含めてほしい。

### 第２部 アンケートの主要意見：傍聴者を含む

- ・ 漁業者の話、意見が聞けて良かった。
- ・ 漁港建設以外のアイデア（漁業を守る）も募集して比較すれば良い。
- ・ もっとグループワークに時間を使ってほしい。
- ・ もっと参加者同士の意見が聴きたい。
- ・ パブコメの前に「市政便り」の号外を出して市内全世帯に配布する。
- ・ 反対する人の具体的な理由が知りたい。
- ・ 港を造りたいという様々な意見が聴きたい。
- ・ せっかく漁港を造るなら「鎌倉 海の駅」みたいなものが一緒にできれば！
- ・ 市が使うことを想定したアウトプットフレームを示しても良いのでは？

など